

給与支払報告書（個人別明細書）作成上のお願い

■ 一般的な事項

◇ 正確な記入にご協力をお願いします

特に…支払を受ける者：氏名・フリガナ・生年月日・**個人番号**

支払者：氏名又は名称・住所（居住）又は所在地・電話番号・**個人番号又は法人番号**

◇ 各欄の記入について

項目	記入内容
①「扶養控除」関係	（源泉）控除対象配偶者 種別“有”，氏名（フリガナ），個人番号
	扶養親族 人数，氏名（フリガナ），個人番号
②16歳未満扶養親族	人数，氏名（フリガナ），個人番号
③「住宅借入金等特別控除」関係	居住開始年月日，借入金年末残高，控除しきれない額がある場合は“住宅借入金等特別控除可能額”
④「生命保険料控除」関係	新・旧契約に係る保険料
⑤「社会保険料控除」関係	国民年金保険料，国民年金基金の掛金等
⑥「地震保険料控除」関係	旧長期損害保険契約に係る保険料等

◇ 「摘要」欄の記入について

⑦特別徴収ができない従業員については「摘要」欄に普通徴収該当理由（略号）を記載してください。

【事例1】美郷 太郎 50歳 (S45.4.28) /給与収入：4,886,540円
 (妻) 陽子 45歳 (S50.6.21) /給与収入：650,000円
 (子) 月子 21歳 (特定扶養) /学生，国民年金保険料：194,960円
 (子) 明子 14歳 (年少扶養) /学生
 (母) 星子 72歳 (同居老親・普通障害) /無職

支払を受ける者	住所	種別	※整理番号
	邑智郡美郷町○○番地		0001
		氏名	美郷 太郎
		フリガナ	ミサト タロウ
給与	源泉控除対象配偶者	配偶者(特別)	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く)
4,886,540	有無等	1	1
	扶養親族	16歳未満扶養親族	障害者の数(本人を除く)
	380,000	1	1
		社会保険料等の金額	生命保険料の控除額
		746,160	113,500
			地震保険料の控除額
			45,000
			住宅借入金等特別控除の額
			6,100
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額
		120,000	27,000
	住宅借入金等特別控除の額	居住開始年月日(1回目)	新増人年金保険料の金額
	150,000	H29.11.3	45,000
		居住開始年月日(2回目)	旧増人年金保険料の金額
			45,000
国民年金保険料等の金額	国民年金保険料等の金額	国民年金保険料等の金額	国民年金保険料等の金額
	194,960	194,960	25,000
所得金額	基礎控除の額	所得金額	所得金額
控除対象扶養親族	氏名	区分	
1	美郷 陽子	1	
2	美郷 月子	2	
3	美郷 星子	3	
4		4	
未成年者	外国人	死亡退職	本人が障害者
			一級 特別
			二級
			その他
			ひとり親
			勤労学生
支払者	個人番号又は法人番号	住所(居住)又は所在地	氏名又は名称
	0123456789012	邑智郡美郷町○○番地	美郷○○○ 株式会社
			電話番号
			0855-75-0100

①、②扶養親族(16歳未満)の人数等を必ずご記入ください。(住民税均等割などに影響がでる場合があります)

氏名・フリガナ・個人番号は正確に記入してください。

⑦特別徴収できない方については、普通徴収該当理由(略号)を必ず記入してください。

③住宅借入金等特別控除がある場合、居住開始年月日を必ず記入してください。
 ③控除しきれない住宅借入金等特別控除の額がある場合、住宅借入金等特別控除可能額を記入してください。

①、②扶養親族(16歳未満)の氏名・個人番号を必ずご記入ください。(住民税均等割などに影響がでる場合があります)

④、⑤、⑥生命保険料・個人年金・介護医療保険料、国民年金基金、旧長期損害保険料があれば支払金額を記入してください。

生年月日は正確に記入してください。

正確に記入してください。

⑧定額減税関連情報を記載してください。

年末調整を行った場合、実際に控除した年調減税額を「源泉徴収時所得税控除済額×××円」、年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額を「控除外額×××円」（控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額0円」と記載してください。

また、合計所得金額が1,000万円超である居住者の同一生計配偶者（非控除対象配偶者）分を年調減税額の計算に含めた場合には、上記に加えて「非控除対象配偶者減税有」と記載してください。

(記載例①：年末調整を行った一般的な場合)

源泉徴収時所得税減税控除済額×××円、控除外額×××円

(記載例②：非控除対象配偶者分の定額減税の適用を受けた場合)

源泉徴収時所得税減税控除済額×××円、控除外額×××円

非控除対象配偶者減税有

(記載例③：非控除対象配偶者が障害者に該当する場合)

源泉徴収時所得税減税控除済額×××円、控除外額×××円

減税有 国税花子（同配）

■ 途中で就職、退職した人に関するお願い

◇ 「摘要」欄の記入について

“前職合算”があれば、必ず記入！！

★令和5年中に途中で就職し、前職給与を含めて年末調整している場合、「摘要」欄に前の会社の給与支払額、源泉徴収税額、社会保険料、退職年月日、支払者の所在地・名称を記入してください。

※		※種別		※整理番号		※		
<p>【事例2】前職 邑智郡美郷町△△に所在する(有)□□建設をR6.9.30に退職した 給与支払額 1,530,000円 社会保険料 183,600円 源泉徴収税額 32,000円</p>								
支 受 者	氏 名	氏 名 (フリガナ)		退職日				
種別	支 金 額		給与所得控除後の金額 (調整控除後)		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額	
	内	千	円	千	円	千	円	
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配 偶 者 特 別 除 の 額	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)			16歳未満 扶養親族	障害者の数(本人を除く)		非居住者 である親族の
有 従有		特定	老人	その他		特別	その他	
		人 従 人 内	人 従 人	人 従 人	人	内 人	人	
社会保険料等		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額		
円		千 円		千 円		千 円		
(摘要)								

**(前職分) 邑智郡美郷町△△ (有)□□建設 (R6.9.30退職)
支払額 1,530,000円 社会保険料 183,600円 源泉徴収税額 32,000円**

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円
-------------	-----------	---	-----------	---	------------	---	-------------	---	-------------	---

◇「中途就・退職」欄について

[例] 令和6年4月1日就職の場合

就職	退職	年	月	日
○		6	4	1

[例] 令和6年5月1日就職、
9月10日退職の場合

就職	退職	年	月	日
○		6	5	1
	○		9	10

[例] 令和6年9月30日退職の場合

就職	退職	年	月	日
	○	6	9	30

★給与支払報告書の提出先・提出期限★

給与を支払った人について各人別に作成し、市区町村提出用（1枚）を
令和7年1月31日(金)までに受給者の住所地（令和7年1月1日現在）
の市町村へ提出をしてください。（早めの提出にご協力願います）

【問い合わせ先】

〒699-4692 邑智郡美郷町粕淵168番地
美郷町役場 住民課 税務係
TEL : 0855-75-1213 (直通)